

全私保連保育運動
新しい時代は
子どもから

保護者の皆様へ 私たちが伝えたい7つのメッセージ



今回のメッセージは……

その5 子ども同士の関わりが
大切です

乳幼児期の心の発達には、愛着の形成が大切です。ここで言う「愛着」とは、簡単に言えば子どもと保護者や保育者、他の友だちとの間に生まれる心の絆です。

愛着が形成されていくと、子どもたちの人間に対する基本的信頼感が育まれ、その後の心の発達、人間関係に大きく影響します。

大好きなパパやママからたくさん愛情を受けることはもちろんですが、子どもたちをとりまく多くの大人との愛着形成ができると、次は子ども同士の信頼関係が形成されるようになります。結果的に、「他者と一緒にいることが楽しい」と感じるようになります。

子どもたちの発達には、大人との愛着形成は大事です。同様に、子ども同士の信頼関係づくりや関わりが大切です。

例えば、ダンボールで基地遊びを行っている時には「でっぴちちって作る?」「何がくる?」など、たくさんのお話が飛び交います。もちろん意見



が合わず言い合いになることも。しかし、それを解決するのも子どもたちの力です。「ここを持ってー」「大丈夫?」「できたー」と言いながら、子どもたち同士でお互いを認め合い、作り出す力が自然に形成されます。

乳幼児期は、特に子どもの発達に差がある時期です。大人からの話をすぐに理解できる子どももいれば、理解が難しい子どももいます。子どもたちは、できなくても、隣にいる友だちの姿を見ながら真似をすることで理解していきます。「わからない」なんて言わなくても、友だちと一緒に行動し、考えてくれるのです。

発達段階において子ども同士の関わりは、大きな意義があります。

また、子どもたちは、言語が異なり、言葉が通じない国の子どもたちと、会話がなくても手をつないで遊んだり、笑ったり、大人ではできない特別なコミュニケーション力も持っています。子どもたちには互いに育ち合う不思議な力があるのです。

子どもたちが、これから豊かなコミュニケーション力を高め、お互いを尊重し、多様性を認めながら成長するためにも、子ども同士の関わりが大切だと考えます。

新しい時代は子どもから

～子どもの今が未来を創る～



公社)全国私立保育連盟は、未来を生きていく子どもたちの為に
社会へ向けて、7つのメッセージを送ります。

あおむし通信

<https://www.zenshihoren.or.jp/>



新しい時代は子どもから

<https://undou.zenshihoren.or.jp/>



全私保連
公式 YouTube チャンネル
<https://www.youtube.com/channel/UCy3LvUSg5wmwIXdA0RkkJXA>



公益社団法人
全国私立保育連盟

*この2ページをコピーして、保護者の皆様へ配布をお願いします。